

いただいた御意見・御感想等と市の考え方・対応等

番号	御意見・御感想等	市の考え方・対応等
1	地域金融機関として市と連携して地域創生に取り組み、市の発展、地域経済の活性化に貢献したい。	市では協働のまちづくり、産官学金連携を重視することとしております。事業者向けセミナー等の開催で連携できればと思います。
2	コロナ禍で日本酒の需要が低迷している。純西協産の日本酒を守り育てるための活動を期待する。	まずは原料となる水稲の策付けを維持することが重要であり、当面のうるち米への転換を支援しています。日本酒の需要喚起も重要であることから、コロナの状況にもよりますが、消費喚起と合わせて魅力発信の取組を進めていくことを検討しています。
3	転出超過に歯止めをかけるには「仕事の間」の確保が重要。既存設備を活用し、業態を変えて雇用創出できないか、考えている。 公共交通網の再編は、高齢化社会の中で大変有効。車社会ゆえに生活インフラへの支援には投資を惜しまず推進を。	転出を抑制するために、仕事の創出がカギとなるのは間違いありません。しかしながら、昨今は日本全体で労働力が不足しており、若者の希望に見合った仕事（職種）を提供できるかも重要です。非常に難しい課題だと捉えています。市内の公共交通の再編は大変好評をいただいています。都市部への広域交通網については、国道175号整備の促進に力を入れていますが、バス・鉄道については事業者の意向もあり、難しい現状にあります。
4	昨今のSDGsの認知度アップから、各企業においてもSDGs経営とESG投資の取り込み、持続的な企業価値の向上が重要な課題であると認識しています。市内事業所への啓発活動の必要性について、考えていく必要がある。	事業者との意見交換の中では、グローバル経済の中で活躍されている事業者ほど、危機意識が高いように感じています。事業者への啓発活動とあわせて、環境保全等に貢献する意欲を持っておられる事業者と連携して、SDGsの取組を進めていくことが効果的と考えています。
5	西脇市がSDGsの取組で評価されたのは素晴らしい。住みよい暮らしを自分の問題として取り組む必要がある。高齢者にはSDGsという横文字が難しいと思うので、分かりやすく伝える工夫（広報・ポスターなど）があればよいと思う。	SDGsはグローバルな目標で、日本では身近とは言えない課題も多くあり、どのように伝えれば理解してもらえるのか、悩んでいる状況です。一方で、子どもたちのSDGsに対する関心は他の世代よりも高いと言われており、学校などと連携して、啓発を進めていきたいと考えています。また、幅広い年代の方に対する啓発事業としては、広報紙や動画も活用したいと思っています。
6	衛生環境・河川環境保全のために、また、節水意識を高めるために、もっと下水道の接続を啓発した方がよい。	毎年、新しい住宅が建築される一方で、老朽化した住宅の一部は取り壊されるため、少しずつではありますが、下水道の接続率は向上しています。ご指摘のとおり、公共水域の水質改善・維持の第一歩は下水道への接続であり、不法投棄の防止などと併せて、着実に取組を進めていきたいと思っています。

番号	御意見・御感想等	市の考え方・対応等
7	<p>西脇市がSDGsで評価されていることをうれしく思う。私自身、健幸推進事業に参加しているが、参加して良かった。周囲には参加したかったのにタイミングを逃した、という人もおり、人数制限がなくなれば、と思う。うごくスタジオを利用しているが、高齢の方が楽しく参加されている。運動器具の種類が他にもあるとうれしい。</p>	<p>健幸運動教室については、多くの方に参加していただきたいところですが、各会場における一般利用者への配慮や感染防止対策が必要であること、また、インセンティブなど予算上の制約があることから、やむなく参加人数を制限しております。うごくスタジオの運動器具については、主にフレイル予防を念頭に、有酸素運動系を中心に揃えています。総合市民センターには筋力トレーニング用器具を揃えており、施設ですみ分けを行っております。</p>
8	<p>新型コロナの影響は数年間は続くと思う。総合戦略自体、ポストコロナを見据えた根本的な見直しが必要ではないか。リモートでの仕事、教育など人流を抑制可能な社会を目指すことも方法。医療面でも安心して暮らせる施策があればと思う。</p>	<p>御指摘のとおり、社会構造が大きく変わるといわれているポストコロナ社会に向けて、行政運営の方向性について根本的に考え直す必要があると思います。市役所内部でも少しずつ変わっていますが、一足飛びに行かない現状にあります。ハードは整っても、人の意識やソフト面が不十分なこともあり、引き続き検討を進めたいと思います。</p> <p>西脇市では公立病院と地元医師会との連携がスムーズにいらっています。医療機能が維持できるように取り組んでいきたいと思います。</p>
9	<p>個別の取組としては、6割が良い方向へ向かっているとしても、出生数の減少・転出超過の状態を見ると厳しい評価になってしまう。転出して戻ってこない人に対して理由などを尋ね、それを改善するといった取組が必要ではないか。</p>	<p>転出者や、今後転出が見込まれる学生に質問すると、「仕事」「都市部へのアクセス」「娯楽・レジャー」などが転出（予定）の理由として挙げられます。特に近年は、高学歴化が進む若年女性の転出が増加傾向ですが、女性が好む職種が都市部に集中していることが要因と言われていています。アクセス性や娯楽性の改善はむずかしいと思っていますが、コロナ禍で働き方の価値観も変わってきており、若年層が好む「仕事」を創出していければ、と思っていますが、なかなか難しい現状にあります。</p>
10	<p>むすブンは利用したことはないが、目立つ車両をよく見かける。視覚的に「西脇、がんばってる」と実感できて良い取組。他の取組でも日常の中で意識したり・実感できれば、と思う。</p> <p>コロナ禍でアパレル業界の不振を聞き、心配になる。他の特産品も併せて、コロナ禍だからこそその取組がでてくればよい。</p>	<p>御指摘のとおり、行政では成果や取組が見える化する意識が十分ではなく、市政運営をどう見える化していくか大切な課題です。努力してまいりたいと思います。</p> <p>コロナ禍において、播州織業界では、感染防止機能を有する商品開発などにも取り組まれています。外出頻度の低下に伴うアパレル需要の低迷を補うには至っていないようです。販路開拓については、インターネット販売等の導入を支援しております。</p>

番号	御意見・御感想等	市の考え方・対応等
11	<p>SDGsは素晴らしい理念と思うが、自分事として捉えづらい。SDGsを実現するために〇〇する、ではなく、社会をよくする取組を進めた結果、SDGsにつながった、という方向が良いと思う。現行の取組をしっかり継続すればよい。ジェンダー平等に関心がある。日本は全体的に男性社会の傾向で、〇〇は男がするのが当たり前といった価値観を変えていきたい。地域の役員も男性が中心であるが、こういう場に女性が加わることが当たり前になればよい。</p>	<p>SDGsには、確かに理想、基本理念といったイメージがございます。世界的課題である各ゴールそのものを実現しようとすると途方に暮れることとなりますので、御指摘のとおり、足元から取組を進めることが重要と思います。一方で、優先課題として17のゴールが明確に示されていることは、分野を横断した課題意識の共有に役立ち、複数の政策効果を持った取組につながることを期待できていると考えています。市の職員や事業者などが、その理念を理解することも意義があるのではないかと考えております。</p> <p>ジェンダーの問題は非常に重要だと思っております。特に地域では、まちづくり活動の多くで女性が活躍されていますが、役員などは依然として男性中心となっています。自治・防災・経済などの男性中心の分野への女性の参画を後押ししていく必要があると考えています。</p>
12	<p>SDGs未来都市の取組として、地場産業である播州織において、環境保全や環境に配慮した技術の導入面などで、具体的な事業を検討してみたいかどうか。市出身の経団連会長に講演をお願いし、市民へのSDGsの関心喚起・啓発につなげてはどうだろうか。</p>	<p>アパレル業界の大量消費・大量廃棄の実情は社会的課題として意識されており、環境を意識した取組の必要性について業界団体とも共通した認識を持っています。具体的な手法について検討していきたいと思っています。</p> <p>新経団連会長はSDGs推進を重点課題とされています。同会長の招へいが可能かはともかく、市民の理解増進に向けて、セミナー・講演会などを開催できればと考えています。</p>
13	<p>SDGs未来都市の選定は喜ばしい。循環型農業を核とした持続可能な農村環境の創出はぜひ進めてほしい。農家の高齢化などが問題となるため、空き家なども活用して、農業従事者の誘致・育成を進めるべきと思う。また、農地の集約も進めていく必要があるが所有者も農地の維持に協力していく必要がある。この豊かな西脇市の景観を残すために水田の保全は大切である。</p>	<p>SDGs未来都市選定に当たっての中心事業となります。引き続き推進してまいります。農業人材の誘致・育成は難しい課題ですが、東京農業大学や農業大学校などと連携した取組を進めており、将来その中から本市に移住し、新規就農に至る、といった流れを創出していきたいと思っています。</p>

番号	御意見・御感想等	市の考え方・対応等
14	<p>食料品だけでなく日用雑貨、衣料等の品ぞろえが豊富な大型商業施設の早期誘致を進めてほしい。オリナスが完成したので、音楽会など、いろいろな文化振興を図ってほしい。</p>	<p>雑貨、衣料等を提供する商業施設の必要性はよく理解できますが、人口が減少し、地域経済が縮小する中、インターネット販売なども普及し、大型商業施設の誘致は非常に難しい課題となっています。事業者から本市への進出希望がございましたら、積極的に支援してまいりたいと考えています。</p> <p>コロナ禍でオリナスホールの利活用が不十分な状況で大変残念に思っております。コロナ終息後、文化活動等にノウハウを有する指定管理者（民間事業者）と連携しながら、文化振興事業を実施していきたいと考えています。</p>